

令和2年度下半期指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

施設名	岐阜市青少年会館	所管課	教育委員会 社会・青少年教育課
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	37,033,022円(4青少年会館一括)		
施設の設置目的	青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。		
施設名	(1)岐阜市北青少年会館	所在地	岐阜市福光東3丁目19-18
施設概要	研修室1、研修室2、講義室、体育室、談話室、屋外コート(テニス)		
施設名	(2)岐阜市青山青少年会館	所在地	岐阜市小西郷1丁目56-2
施設概要	会議室1、和室1、和室2、体育室、談話室、屋外コート(テニス)		
施設名	(3)岐阜市西部福祉会館青少年ルーム	所在地	岐阜市西荘2丁目11-23
施設概要	研修室1、料理実習室、体育室 *西部福祉会館と複合施設		
施設名	(4)岐阜市東青少年会館	所在地	岐阜市前一色1丁目2-1
施設概要	研修室1、研修室2、談話室 *長森コミュニティセンターと複合施設		

●利用状況

(1)岐阜市北青少年会館		R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期	R1 上半期	H30 下半期
利用者数(単位:人)		7,551	4,859	9,152	11,831	11,766
各室稼働状況(%)	研修室1	25.2	24.9	36.1	34.5	37.3
	研修室2	5.6	6.7	14.1	20.5	17.3
	講義室	35.5	32.5	45.8	47.2	48.7
	体育室	73.9	60.8	77.3	82.3	87.0
	屋外コート	37.1	36.8	40.2	45.6	48.7
(2)岐阜市青山青少年会館		R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期	R1 上半期	H30 下半期
利用者数(単位:人)		5,117	2,811	7,082	11,629	8,486
各室稼働状況(%)	会議室1	7.5	7.7	15.7	18.0	20.6
	和室1	7.0	7.7	15.0	18.0	17.5
	和室2	18.5	16.2	17.7	28.2	25.1
	体育室	76.1	60.4	74.7	76.9	61.3
	屋外コート	0.7	0.0	2.1	2.2	1.9
(3)岐阜市西部福祉会館青少年ルーム		R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期	R1 上半期	H30 下半期
利用者数(単位:人)		8,097	4,279	8,505	8,866	10,391
各室稼働状況(%)	研修室1	48.9	36.8	58.4	53.9	65.5
	料理実習室	7.5	0.9	12.3	12.3	15.5
	体育室	85.8	81.5	79.2	72.0	71.8
(4)岐阜市東青少年会館		R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期	R1 上半期	H30 下半期
利用者数(単位:人)		3,652	2,969	7,868	9,203	9,397
各室稼働状況(%)	研修室1	51.6	58.8	55.6	63.1	55.6
	研修室2	40.0	37.8	62.3	63.9	57.5
	談話室	39.6	38.4	73.2	77.2	71.8
		R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期	R1 上半期	H30 下半期
利用者数合計(単位:人)		24,417	14,918	32,607	41,529	40,040

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市青少年会館条例施行規則を遵守している。 ②勤務ローテーション表を使用するなどして、計画的に人員を配置している。また、各館に教員OBや資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 嘱託職員 4人 臨時職員 12人（全16人のうち教員資格保有者 12人） ③広報ざぶ、娯楽、館内掲示、チラシ、ホームページ、SNS、ラジオ等で広く提供している。 ④会館利用者に対してアンケートを実施し、要望や苦情を的確に把握し、速やかに対応している。また、毎月館内会議を開き、接客態度の向上に努めている。
指定事業・自主事業	指定事業 ①青少年教育活動の推進 ②少年講座等の企画、開催、支援 ③相談業務 ④空き部屋の利用促進	指定事業 ①活動拠点支援事業 ・下半期利用状況： 利用者数24,417人 （前年度同期32,607人） 利用団体数1,858団体 （前年度同期 2,101団体） ②講座事業 【指定事業】 ・冬期少年講座： 41講座開催 参加者 延べ463人 （定員470人 応募者583人） ・青年講座： 4講座開催 参加者 延べ35人 （定員46人 応募者35人） 【自主事業】 ・春講座：中止（12講座開催予定、定員202人予定） ・岐阜キラメキ講座： 21講座開催 参加者220人 （定員251人 応募者386人） ※講座事業総計： 66講座 参加者718人 （14講座増106人減） （定員767人 応募者1,004人） （新型コロナウイルス対応のため、定員は通常の1/2で実施） ※代替事業としてオンライン学習支援「おもしろ教室」を配信。おもしろ教室教材を職員の手作りで作成し、自由に利用できるようHPやYouTubeで配信した。上半期より下半期まで教材 ③相談事業 ・主に青少年とその保護者を対象とした教育相談 下半期相談件数：44件 ・エールぎふとの連携を強化し、4館でのサテライト支援体制を構築し、サードプレイス機能の充実を目指している。 ・子ども会サポートプラン 下半期相談件数：10件 内活動実施数：5件 93人 ※子ども会活動が9月末まで休止、その後も自粛が続いた。 ④学習拠点支援事業 ・小中高生に空き部屋を学習ルームとして提供 下半期利用者数：1,362人 （R元年度下半期1,555人） ・サタデー・サンデースクール（4館） 困り感のある子どもにとって心地よい居場所となるようなサードプレイスとしての活用を図っている。 下半期利用者数：115人 （上半期利用者数45人） 下半期指導者数：24人 （上半期指導者数12人）

<p>施設管理</p>	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②警備業務</p> <p>③ねずみ、害虫等の防除等</p>	<p>①日常清掃：全職員による清掃を期間中、日常的に実施。 施設利用後の職員による消毒作業の実施 定期清掃：アダプトプログラムによる地域の清掃 下半期：北36人、東25人、青山2人、ルーム24人（総計87人、活動日数86日）</p> <p>②職員による日常点検：職員が出退勤時に安全点検を実施。 機械警備：再委託業者による夜間と休館日の機械警備を実施。</p> <p>③害虫等を発見した場合は薬品を使用しない捕殺を実施。 ・セアカゴケグモ対応の中青を踏まえ4館で施設の臨時点検を実施 ・敷地内の樹木剪定を職員で行う。</p> <p>・新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底 ・職員による定期安全点検の実施 ・医薬品（応急処置用、熱中症対応用保冷剤等） ・防災用品（緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋）の常備 ・吐しゃ物処理セットの常備（ノロウイルス対策） その他、施設・設備等の管理については、仕様書・事業計画書のとおり業務を遂行している。</p>										
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>○迅速な修繕の実施（利用者からの指摘）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者とのコミュニケーションを重視し、窓口での声掛けや利用後の要望などの聞き取りを行っている。 ・利用者アンケートに施設への要望等の欄を設け、利用者からの声を収集することで、ニーズや不備に対し迅速に対応している。 ・職員による日常点検において施設の不備や安全確保に努めており、発見した場合は可能な限り職員で修繕対応を行っている。 <p>修繕実績（業者による対応）</p> <table border="0"> <tr> <td>北青少年会館 揚水ポンプ修理、エアコン取替修繕など</td> <td>634, 645円</td> </tr> <tr> <td>東青少年会館 網戸修理取付</td> <td>59, 400円</td> </tr> <tr> <td>青山青少年会館 エアコン取替修繕、網戸修理取付など</td> <td>260, 000円</td> </tr> <tr> <td>青少年ルーム パソコン修理</td> <td>55, 000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">合計 1, 009, 045円</td> </tr> </table> <p>○職員による主な修繕・整備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育室床ワックスがけ（北青・青山・ルーム） ・施設内樹木・植栽の剪定、除草（北青・青山・ルーム） ・臨時駐車場除草（北青） ・テニスコート整備（北青・青山） ・長机脚コロ取替（東青） ・駐車場の除草（東青） ・エアコンフィルター・カバーの清掃（東青） ・照明器具取替（北） <p style="text-align: right;">ほか</p>	北青少年会館 揚水ポンプ修理、エアコン取替修繕など	634, 645円	東青少年会館 網戸修理取付	59, 400円	青山青少年会館 エアコン取替修繕、網戸修理取付など	260, 000円	青少年ルーム パソコン修理	55, 000円	合計 1, 009, 045円	
北青少年会館 揚水ポンプ修理、エアコン取替修繕など	634, 645円											
東青少年会館 網戸修理取付	59, 400円											
青山青少年会館 エアコン取替修繕、網戸修理取付など	260, 000円											
青少年ルーム パソコン修理	55, 000円											
合計 1, 009, 045円												
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護体制について、窓口での表示やホームページでの公開を実施 ・「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」「特定個人情報取扱規程」を制定 ・個人情報保護担当者を配置 ・「個人情報保護宣言」表示を継続 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底 ・「新型コロナウイルスへの青少年会館の対応方針」の策定 ・職員による定期安全点検の実施 ・医薬品（応急処置用、熱中症対応用保冷剤等） ・防災用品（緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋）の常備 ・吐しゃ物処理セットの常備（ノロウイルス対策） ・「青少年会館危機管理マニュアル」の設置 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「不当要求防止責任者選任事業所」プレート設置継続 ・岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。 										

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>①施設利用者アンケート ・全ての施設利用団体(代表者)に利用する度に手渡しでアンケートを実施。</p> <p>②主催事業参加者アンケート ・講座参加者に手渡しでアンケートを実施。</p> <p>③アンケート週間「利用満足度アップアンケート」(令和3年1月19日～2月8日) ・期間中代表者だけでなくすべての来館者に対して、アンケートを実施。</p> <p>④「常設アンケート」の実施と「あと一声運動」による聞き取り調査を継続。(対象:施設利用者)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>①施設利用者アンケート 「利用回数について」1,542件 初めて:8件 0.5% 複数回:1,534件 99.5% 「全体の満足度について」1,542件 大変満足:70.2% 満足:27.8% 普通:2.0% 不満:0.0% 大変不満:0.0% (98.0%) R元年度比-1.3% 「施設設備について」1,542件 大変満足:69.7% 満足:27.8% 普通:2.5% 不満:0.0% 大変不満:0.0% (97.5%) R元年度比-1.2% 「職員の対応について」1,763件 大変満足:71.4% 満足:26.7% 普通:1.9% 不満:0.0% 大変不満:0.0% (98.1%) R元年度比-1.2%</p> <p>【主な意見】 「いつも気持ちよく利用しています。ありがとう。」(4館 同様の声多数) 「きれいに清掃されていて、気持ちよく利用できました。」(4館 同様の声多数) 「いつも気持ちの良い対応をしていただき感謝しています。」(4館 同様の声多数) 「手指の消毒、マスクの着用、3密の回避、終了後の部屋の消毒など、コロナ対応が丁寧にできていて、安心して利用できます。」(4館 同様の声多数)</p> <p>②主催事業参加者アンケート (①とても楽しかった・②楽しかった・③普通・④楽しなかった・⑤全然楽しなかった)</p> <p>■冬期講座: 少年講座・岐阜キラメキ講座ともに「楽しかった」の評価が前年度比を上回りました。(成果)</p> <p>◆少年講座 「講座は楽しかったか」初めて参加:155件 ①:90.3% ②:9.7% ③:0% ④:0% ⑤:0% (100%) R元年度比+3.0% 複数回参加:313件 ①:90.8% ②:8.6% ③:0.6% ④:0% ⑤:0% (99.4%) R元年度比+0.4%</p> <p>◆岐阜キラメキ講座(自主事業) 「講座は楽しかったか」初めて参加:63件 ①:88.9% ②:9.5% ③:1.6% ④:0% ⑤:0% (98.4%) R元年度比+3.4% 複数回参加:130件 ①:90.8% ②:9.2% ③:0% ④:0% ⑤:0% (100%) R元年度比±0.0%</p> <p>【主な意見】 ・「七色に光る灯りアート」自分で好きなように作ることができて楽しかったです。先生の指導も優しく、親子で有意義な時間を過ごせました。粘土で色が作れてすごいなあと思いました。 ・「麒麟がくる明かりアート」実物見本やポイントの説明が的確で分かりやすかった。時間が十分あり工夫して仕上げることができました。 ・「とんぼ玉とガラスビーズの2連プレスレット」難しかったけど、ビーズを通すのが楽しかった。かわいく、お気に入りのプレスレットができました。 ・「日本画絵の具で龍と麒麟を描こう」龍の色を重ねていったのが楽しかった。とてもきれいな色に仕上がってよかったです。 ・「勾玉をつくろう」初めての勾玉作りで、わくわくしながら作ることができました。参加できてよかったです。</p>

	<p>■青年講座： 青年講座は、「楽しかった」の評価が前年度同様に100%となりました。(成果) 「講座は楽しかったか」 初めて参加： 28件 ①: 75.0% ②: 25.0% ③:0% ④:0% ⑤:0% (100%) R元年度比±0.0% 複数回参加： 7件 ①: 42.9% ②: 57.1% ③:0% ④:0% ⑤:0% (100%) R元年度比±0.0%</p> <p>【主な意見】 ・「紅茶の美味しい淹れ方とイギリス伝統ケーキ作り」 先生がとても気さくで楽しく活動できました。カップやポットなど持ち帰りも多く嬉しかった。初心者にも参加しやすい雰囲気をつくり、海外紅茶事情も教えていただきとても楽しかった。 ・「スローリングパドレナージュ(ヨーガ)」 無理なく、ゆったりとした気持ちで行うことができ気持ちよかったです。リフレッシュできました。 ・「男女一緒に料理を作りながら楽しく交流しましょう」 参加者が一緒になって料理を作り、食べるスタイルが良かった。お互いが打ち解けた会話にもつながって、楽しく過ごすことができました。お話ししながら料理ができ、難しいと思っていた料理も先生の指導でわりと簡単に作れたのでとても勉強になりました。また、料理の味も美味しかったです。</p>
	<p>③アンケート週間「利用満足度アップアンケート」 実施期間： 1月19日～ 2月8日 回収枚数 382枚</p> <p>「利用回数について」 初めて:12件 3.1% 複数回:370件 96.9%</p> <p>「全体の満足度について」 満足:77.2% やや満足:21.2% やや不満:1.6% 不満:0.0% (98.4%)R元年度比-0.3%</p> <p>「職員の対応について」 満足:86.9% やや満足:13.1% やや不満:0.0% 不満:0.0% (100.0%)R元年度比+0.2%</p> <p>「施設の使いやすさについて」 満足:75.9% やや満足:18.6% やや不満:4.5% 不満:1.0% (94.5%)R元年度比-1.7%</p> <p>「設備や備品について」 満足:75.4% やや満足:18.3% やや不満:5.0% 不満:1.3% (93.7%)R元年度比+4.0%</p> <p>【主な意見】 「いつも気持ちよく利用しています。ありがとう。」(4館 同様の声多数) 「館内の掲示物等が見やすく職員の対応もとても温かくありがたいです。」(4館 同様の声多数) 「新型コロナウイルス対応で、手指の消毒がきちんと置いてあり、使った部屋の消毒がちゃんとなされているので、安心して利用できます。」(4館 同様の声多数) 「自動販売機が設置されたので、大変助かります。ありがとうございました。」(北、青山)</p> <p>【不満の主な意見】 「トイレが古い。早く改修してほしい。」(北 同様の声多数) ⇒ 部分改修することができました。 「WiFiが各部屋でできるようにしてほしい。」(東) 「駐車場を広くしてほしい。」(ルーム 同様の声多数) 「体育室にエアコンを入れてほしい。」(北、青山、ルーム 同様の声多数)</p>
<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p>利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で速やかに対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。</p> <p>【主な意見と対応】 ・「2Fトイレ(男女共用)なので使用しにくい。改修をお願いします。」(北) ⇒ 数年来改修要望してきました結果、部分改修を実施しました。 ・「机が動く。」(習字で利用の小学生5人から) ⇒ 長机の脚のコロについては、職員でできるものは整備済み。床が凹凸であることが理由の一つということを利用者に口頭、掲示で説明した。 ・「窓を開けると、少し硬いのでスムーズにしてほしい。」(青山) ⇒ 南側掃き出し窓の東側については修理依頼しました。北側の窓は、注油、CRCなどで調整しました。 ・「トイレの便座が冷たい。」(ルーム) ⇒ 職員が、温感シートを張りました。 ・「2階体育室の床が滑りやすい。」 ⇒ 必要に応じて、職員がワックスをかけます。(ルーム)</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【青少年会館】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
I 公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	(1)平等利用を確保するための体制、 モニタリングなど	年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	S	S	S
		(2)情報公開、広報の方策	利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報誌などに掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(3)個人情報保護するための方策	個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		S	S	S
		区分評価				
II 効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最大 限発揮する ものである こと	(1)既存業務の改善、工夫又は新規の 魅力的な提案の有無、内容	各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。	SS	S	S
		(2)利用者ニーズ、苦情などの把握方 法及び対応方策など	利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	S	S	S
		(3)利用者に対するサービス向上の方 策	講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S
		(4)利用促進、利用者増の方策	施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。	S	S	S
		(5)サービスの質を確保するための体 制、モニタリングなど	質の高いサービスを維持するために、利用者の声や意見を把握し、施設運営に取り入れるシステムや相談窓口を設けている。	S	S	S
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限 発揮できるスタッフの配置	青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。	S	S	S
		(7)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
III 効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	(1)指定管理経費の妥当性(サービス とコストのバランスなど)	利用者へのサービスを低下することなく、コストの縮減に努めているか。	S	S	S
		(2)収支計画の妥当性	削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	A	A	A
		(3)管理経費縮減の具体的方策	安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	SS	S	S
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	S	A	A
		(2)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。	S	S	S
		(4)スタッフの管理、監督体制	より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	SS	S	S
		(5)スタッフの人材育成の方策	各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	A	A	A
		(6)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。	SS	S	S
		(7)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。 ②市税等の滞納はないか。	S	S	S
		(8)その他指定管理者の提案によるもの		S	A	A
	区分評価					A
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S	A	A
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	A	A	A
		(4)地元での社会活動等への参加	地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。	S	S	S
		(5)その他指定管理者の提案によるもの		S	A	A
	区分評価					A

(I-1)

新型コロナウイルス対応の厳格な運営による利用者の命を守る公共サービスの責任ある対応
・全職員がマニュアルを踏まえた共通理解・共通行動のもと、**利用者の平等利用をふまえて責任ある職務の遂行**をしています。下半期に入り、**岐阜市総合対策第4版(11/25)**、**第5版(3/2)**などを踏まえ、**地域の実態に応じた厳格な会館運営**をしました。

アンケートによる要望・意見の公開・改善点の開示

・**《新規》アンケート週間を上半期(9月)・下半期(1~2月)にそれぞれ設定し、来館者からご意見をいただきました。いただいたご意見等に対する改善点をロビー等に掲示し、実行しました。**

誰もが平等に利用できる心のこもった施設づくり

・**《新規》SDGs目標10「人や国の不平等をなくそう」**を踏まえ、玄関正面にSDGsの趣旨や願いを掲示するとともに、それらを具体的に実行するため、**人権意識を鋭くした対応に心がけました。**また、3月19日に、**岐阜大学の近藤真庸先生より「多様性を認め合う社会」**を共に生きるための作法という内容の**人権啓発研修会**が開催され、4会館より職員が参加して、固定概念や偏見、LGBTなどの認識を深めました。

外国人や難聴者を想定した避難訓練の実施

・**《新規》日本語の理解が容易でない外国人や難聴者が、安全に避難していただけるよう、ボードを用いた避難誘導訓練を実施**しました。

(I-2)

情報提供の方策

・岐阜市青少年会館のSNS(ツイッター)ページを作成し、公開しています。

臨時休館などの重要なお知らせについてもタイムリーに情報を発信し、迅速な情報公開に努めました。ツイッターページ閲覧数は19,778件になっています。

・**《新規》サタデー・サンデースクールの開催にあたり、5館共通のチラシを作成し、市内の全小学生に配布するとともに、下半期には、より一層の利用を願い、岐阜市小中学校教頭会においてその趣旨等について啓発**しました。子ども達やその保護者からは、極めてよい評価をいただいています。

・(拡大)昨年度の2館実施であった**青年講座を4館実施に拡大**しました。広報ぎふや(岐阜市)咲楽に掲載したり、ラジオ放送にてご案内をさせていただきました。また、直接各地域の関係施設に**チラシの設置を依頼**したりして、広く市民のみなさんに内容が伝わるようにしました。

(I-4)

講座講師情報等の共有及び偏りのない平等なサービスの提供

・**講師情報を4館一括で管理することにより、岐阜市全域に偏りのない講座を企画・実施**しています。応募者が多い講座は、他の会館でも**実施**して少しでも門戸を広げるよう工夫しています。

サタデー・サンデースクールに伴う4館共通の教育相談事例の充実

・コロナによる今年度特有の困り感が子どもや保護者に生まれています。全5館にいる**教員OBの専門的知識や他の職員の経験を生かした個に寄り添う共感的な教育相談**に努めています。今年度は、例年に比べて**困り感のある子どもが目につき、教育相談の成果が見られます。**特に、子どもを送ってくる**保護者からの相談が目立ちました。**

(Ⅱ-1)

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止策を踏まえた施設再開後の利用方法を策定しました。
- ・計画していた事業の中止・変更を余儀なくされる中、「私たちに何ができるか」を考え、具体的に出来ることを一つ一つ実行しました。

講座事業

【指定事業】

・**〈拡大〉**青年講座の拡大を図り、上半期に2講座、下半期に4講座を計画しました。しかし、新型コロナウイルスにより、上半期2講座は中止となりました。下半期に実施した4会館4講座について、**昨年度の課題であった「定員に対する充足率の向上」は、昨年度の充足率53.1%から本年度の充足率77.2%となり、実に24.1%の向上**となりました。

その要因は、

- ①**広報の仕方の工夫**（チラシよりも広報ぎふ、咲楽、ラジオ放送などの利用）
- ②**定期利用団体への呼びかけ**
- ③**地域の事業所等への直接の広報** などと考察しています。

【自主事業】

・**岐阜キラメキ講座を今年度60講座**を計画しました。しかし新型コロナウイルスにより夏期講座が中止となりました。冬期講座に当初計画より多い21講座を再計画し、**実施**しました。

相談事業

・**〈新規〉**5館で「サタデー・サンデースクール」を開催しました。教員OBの職員が寄り添い、学習支援することとつないで、共感的な教育相談を行っています。そして**その子にとっての心地よい居場所となるようなサードプレイスとしての活用**を図っています。

・**〈拡大〉**エールぎふV係との連携協力体制を構築しました。青少年会館5館をサテライト会場とすることにより地域におけるサードプレイス機能の充実を目指しています。下半期は**1件の青少年を受け入れる**ことができました。

学習拠点事業

・**〈新規〉**8月より5館一斉に開始した「サタデー・サンデースクール」では、困り感のある小学生に対して、**指導者が寄り添い個に応じた学習支援**をしました。「学校だと先生に聞きにくいけど、ここだと気軽に聞けるから嬉しい。」などの声がかかります。

・**〈新規〉**オンライン学習支援「**おもしろ教室**」を実施しました。コロナにより自宅学習をしている青少年を支援しようとはじめ、**3月末現在268講座をホームページ上に配信**しています。

活動拠点支援事業

（充実）リーフレットを全単位子ども会やブロック子ども会に配布（848部）、地域の広報誌に「子ども会サポートプラン」を利用した子ども会の紹介や参加者の声を掲載し利用促進を図っています。

連携事業

・**〈新規〉岐阜市青少年育成市民会議との連携**

青少年会館職員（教員OB）が、オンライン開催となった「**第47回岐阜市「家庭の日推進大会**」（主催：岐阜市青少年育成市民会議、岐阜市教育委員会）に、講師として招かれ、**助言講評**をしました。市内小中学生の意見やその行動について、会館の職員・教員OBの立場から考えを述べ、青少年の健全育成に寄与しました。

利用人数に関すること

・新型コロナウイルスのため、定員を半数にするなどの利用制限が下半期の現在も続いており、利用者数などは以前の状態に戻っていません。

(Ⅱ-2))

アンケートによる利用者ニーズ、苦情の把握及び対応・改善点の開示と改善の実施
・(充実) **満足度アップアンケート(令和3年1月19日～2月8日)**を設定し、来館者からご意見をいただきました。いただいたご意見等には**すぐに対応できるものは至急対応**しました。対応した情報を5会館内に掲示し、いただいたご意見に応えるべく**責任ある対応**をしました。**代表者のみでなく、利用者全員総勢382人からの生の声**であり、会館にとっては**凄く有難いもの**となっています。全体の満足度は、**98.4%**と高い評価をいただきました。

ニーズ・苦情の対応

・(充実)利用者からいただいたご意見や対応策を5館同時にホームページに記載しています。また、**複合施設では、お互いの休館日に主催事業を実施するなどの工夫をし、限られた駐車場を利用者がうまく利用できるような工夫や配慮**を行っています。

(Ⅱ-3))

声かけ、見回りの充実による心を込めたお客様対応

・(拡充) **利用団体の活動の様子を見ることに心がけています**。アンケートだけでなく、**直接利用者とコミュニケーションを図り、ご意見をお聞きする営みを重視**しています。その場で改善できることはその場で行い、検討すべきことは検討しますと伝えています。

施設利用のプロモーション

・岐阜市青少年会館のSNS(ツイッター)ページを作成し、公開しました。**臨時休館などの重要なお知らせについてもタイムリーに情報を発信し、迅速な情報公開に努めました**。

・**《新規》**サタデー・サンデースクールのチラシを5館共通のチラシとし、1枚の表裏に5館の内容を網羅しました。それを岐阜市内全小学校の児童に配布しました。また、「**オンライン学習支援おもしろ教室**」について、**下半期は、岐阜市教頭会に出向き、時間をいただき広報**しました。小学生にとっては、自分で直接アクセスすることが難しいため、まずは、先生方におもしろ教室の教材のもつ楽しさ、おもしろさを理解していただくために、資料を整えて説明しました。

施設設備の整備・充実

利用者からの声を受け、サービスの向上を図りました。

- ・学習ルーム利用者からの声を受け、職員手作りの消しゴムカス入れ(広告紙で折り紙)を利用者にお渡しするサービスを実施しました。
- ・研修室利用者からの声を受け、ホワイトボード用マーカーとイレイザーを職員手作りのケースに入れてお渡しするように改善しました。
- ・北青少年会館では、館内の**照度が十分でない箇所について、電気工事士の資格を持つ職員が照明を増設し、利用者が利用しやすい環境を整えています**。

(Ⅱ-4))

広報活動

・**《新規》**サタデー・サンデースクールのチラシを市内全小学校に配布(約19,405枚)しました。

・SNS(ツイッター)のページを開設しています。青年層に様々な情報を発信し、利用促進を図っております。また、**臨時休館などの重要なお知らせについてもタイムリーに情報を発信し、迅速な情報公開に努めました**。

・FMわっちやぎふチャンのラジオで、秋の青年講座、冬期講座の広報を実施しました。特に、青年講座においては、こうした広報の工夫により参加者が増加し、成果が上がりました。

青年層の利用拡大

・**《新規》**岐阜大学など近隣の大学に「青少年会館を利用しませんか」というPRチラシを作成し配布しました。その裏面には子どもと関わる学生ボランティアの募集を記載し、青少年会館へ興味を持ち、一度来館していただけるよう働きかけを行っています。

・**《拡大》**青年対象事業について、青年講座を昨年度の4講座より、本年度は6講座を企画しました。コロナのため春の2講座は中止となりましたが、**秋の4講座は4館すべてに拡大して予定通り実施しました。定員に対する参加者の充足率を、昨年度の53.1%から77.2%へと24.1%伸ばす**ことができました。

「セルフスタディサポート」の実施

自主学習の支援として、会館の空き部屋を小中高生の学習ルームとして開放し、青少年の学びの支援を行っています。コロナ禍の中で、**岐阜市内の自主学習の場が制限されていることにより、青少年会館に足を運ぶ青少年が多く目立ちました。**
(上半期1,327人、下半期1,362人、R2年度総計2,689人) R元年度4,385人
市内の小・中・高・大学生を中心に半期で1,000人を超える青少年が繰り返し来館しています。正に青少年のサードプレイスとしての位置付けが進んでいます。

子ども会サポートプランの充実

・**《充実》**リーフレットを全単位子ども会やブロック子ども会に配布(848部)、地域の広報誌(3,800部)に掲載し、利用促進・情報発信を図っております。

(II-(5))

アンケートによる利用者ニーズ、苦情の把握及び対応・改善点の開示と改善の実施

・**《充実》**アンケート週間を設定し、382人の来館者からご意見をいただきました。いただいたご意見等に対する**改善点を各館ロビー等に掲示し、改善すべきところは迅速に改善しました。利用者第一の考え方で、改善すべきことは5館で共に進めるといったPDCAシステムが構築されてきました。「即座に改善していただきました。」と喜んで話される利用者に接し、会館職員も嬉しく感じると共に励みにもなっています。**

(II-(6))

職場環境の向上

・優秀な人事の確保と職員の働く意欲を向上させるため、家庭と仕事の両立支援や女性の活躍推進に向けた取組みを通して、職員が働きやすい環境を整備し、良質な市民サービスの提供につなげています。**当事業団の取組みが認められ、下記のとおり優良事業者として認定・表彰を受けました。**
《新規》「ぎふし共育・女性の活躍企業」の認定(岐阜市)
《新規》「岐阜市男女共同参画優良事業者」の表彰(岐阜市)
《継続》「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定(岐阜県)
《新規》「基準適合一般事業主(くるみん)」の認定(厚生労働省)

職員の専門性やスキルを活用

・**《新規》新規主催事業サタデー・サンデースクールを実施しました。**これまでのフリースペースの学習ルームとの違いは次の点です。

- ①単に学習できる部屋を貸し自習を促すのではなく、**指導者が寄り添い学習支援をする。**
 - ②宿題、課題をするだけでなく、**個の様子を伺いながら、学習の仕方の支援をする。**
 - ③学校で学んだり、生活したりする中で**困り感のある子どもに共感的な教育相談を行う。**
- このことにより、**その子にとってのサードプレイスとしての活用を目指します。**

・**《新規》オンライン学習支援「おもしろ教室」**を全職員の知恵と工夫により開講し、**現在268教材を事業団ホームページで公開**しています。

職員のスキルアップ

・**《充実》**中青の若者支援クローズアップ講座にスタッフや受講者として4館の館長及び職員が参加し、**若者支援に関するスキルアップ**を図りました。

(Ⅲ-1))

コストをかけるサービスの優先順位

・新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底し、**利用者の安全対策を万全とするため、必要となる消毒液の購入など、限られた予算の中で計画的な予算執行に努めました。**

コストをかけないサービスの向上

職員のスキルや努力・工夫により、サービス向上を図りました。

・**《新規》電気工事士の資格を保有する職員により、廊下の照明器具増設を行うことで、コストを下げ、サービスの向上を図りました。**

コストをかけないサービスの向上

職員のスキルや努力・工夫により、サービス向上を図りました。

・**《新規》オンライン学習支援「おもしろ教室」を職員の手作りで作成し、公開しています。**
・**《新規》体育室の壁の塗装が剥がれ落ちたため、職員で壁を塗り直しました。**

・(充実) 自主学習利用の青少年の要望を受け、「**友達と教え合う(会話できる)学習スペース**」を開放し、**青少年のニーズに応えています。**

・(充実) その他、**職員でできることは迅速に行い、サービスの向上を図っております。**

・(特記) **コロナ対策の施設利用後の消毒清掃は職員で行っています。**

自主事業の実施と他施設連携講師によるサービス向上

・**事業団自主財源による自主事業を実施しています。**

・**事業団管理施設間の事業協力により、講座講師を専門的な知識や資格を有する事業団職員が務めることで経費を抑えて事業を実施し、事業内容の充実と市民へのサービス向上を図っております。**

(Ⅲ-3))

職員講師による講座・事業の実施

・**オンライン学習支援「おもしろ教室」を全職員の知恵と知識によりコストをかけることなく実施しました。現在動画も含めて、268本の教材をUPすることができています。職員の資質能力の結晶と考えています。教材の中身が、一般的な問題集とは違い、教科などのおもしろさや不思議さなどになっています。困り感のある子どもにはもってこいの中身で、学ぶことの意味が感じられる教材になっています。まさに、教員OBが誇りをもって作成した1本1本になっています。**

・**「サタデー・サンデースクール」を教員OB職員の専門性によりコストをかけることなく実施しています。コロナ禍の中、困り感のある子どもが増えています。今こそ、場所の提供だけでなく、個に寄り添った支援が必要です。そうした支援が可能な数少ない施設だと考えています。**

・特筆すべきは、**岐阜市内の小中学生全員に配布されたタブレットを子ども達ももってきて、会館職員が作成した「おもしろ教室教材」を取り出し、夢中になって学ぶ姿が見られ出したことです。正に、岐阜市の事業とおもしろ教室事業とサタデー・サンデースクール事業が子ども達にとってプラスのコラボレーションと成り得ました。**

消耗品の一括購入

・今期は**特にコロナウイルス対策で必要となる消毒液等の購入を5館一括で発注することでコストを抑えています。**

職員による施設点検・整備や補修

安全性が確保できる施設の小修繕や設備の改良など、職員が持つスキルや知識、努力、工夫により、最小限の経費でサービス向上を図りました。

特に下半期は、冬期のため館内廊下の照度が暗い箇所が見られました。そこで、資格を有した職員が、照明を増設し、利用者が利用しやすい施設の整備を行いました。

(IV-(1))

公益事業に精通した団体で、物理的能力、人的能力、専門的能力を有しているか
施設の趣旨や目的・利用者サービス・地域性等を踏まえ、下記のことを大切し、事業計画書に沿った管理運営を実施しています。

- ・設立以来32年間、様々な公共施設の管理運営による経験と実績の積み重ね
- ・数値が示す安定した財務基盤の確保と、不測の事態に対応する経営安定基金の設置
- ・高い能力を持つ人員の適切な配置による、5館が連携した事業開催の充実及び他施設との連携体制
- ・教育力や指導力に長けた教員OBの配置による専門的能力を最大限活用した、青少年に寄り添った事業展開

(IV-(3))

職員の専門性や資格を活かした事業展開

- ・**《新規》**教員OBの専門性を活かした、個に寄り添う「サタデー・サンデー学校」を開催
- ・**《新規》**全職員の知恵と工夫で作成したオンライン学習支援「おもしろ教室」の配信
- ・**《新規》**上記2つの事業がこの下半期になり、融合されてきています。岐阜市が市内全小学生に配布したiPadを活用し、サタデーサンデー学校において、オンライン学習支援おもしろ教室の教材を、iPadをで取り出し、その教材を使って学習支援をしています。

(IV-(4))

職場環境の向上

・優秀な人材の確保と職員の働く意欲を向上させるため、家庭と仕事の両立支援や女性の活躍推進に向けた取り組みを通して、職員が働きやすい環境を整備し、良質な市民サービスの提供につなげております。当事業団の取り組みが認められ、下記のとおり優良事業者として認定・表彰を受けました。

《新規》「ぎふし共育・女性の活躍企業」の認定（岐阜市）

《新規》「岐阜市男女共同参画優良事業者」の表彰（岐阜市）

《継続》「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定（岐阜県）

《新規》「基準適合一般事業主（くるみん）」の認定（厚生労働省）

館長会議・施設長会議・館内会議による物理的能力・人的能力の安定した活用

・館長会議、施設長会議、館内会議を意図的、計画的に実行することで、職員の有する能力を十分に発揮できる職場づくりに努めています。

- ・**《新規》**本年度より、4館を統括する中央青少年会館が同じ指定管理団体組織に位置付けられたことにより、5館の歩調を意識し、実行することが多くなりました。

(IV-(6))

新型コロナウイルス感染症対策を万全にした施設運営

・**《新規》**コロナ対策による施設再開後の利用受け入れ方法を、安全第一に立案し、所管課と協議して実行しています。

下半期に入り、岐阜市総合対策第4版(11/25)、第5版(3/2)などを踏まえ、地域の実態に応じた厳格な会館運営をしました。

新型コロナウイルス対応マニュアルに基づく安全確保策の徹底

・5館が利用者の命を守るため、マニュアルに基づいた**安全第一の管理運営**を行っています。

外国人や難聴者を想定した避難訓練

・**《新規》**日本語の理解が容易でない外国人や耳が不自由な方が緊急避難時にスムーズに避難できるよう、サインボードを用いた避難誘導訓練を実施しました。

セアカゴケグモへの対応

・中青で発生した事案を共有し、4館すべてにおいて臨時点検を実施しました。

安全確保策

・その他、防犯研修会、情報セキュリティ研修会など、各種研修会、訓練を実施しています。

安全点検表による日常点検の改善

(改善) 昨年度青少年ルームで発生した事案を踏まえた6つの改善策を4青少年会館で励行しました。改善策が意識され、青少年ルームはもとより、他の青少年会館においても新しく作成した詳細な点検表を活用して、日常点検の改善を現在も継続して実施しています。

・**《新規》**災害応援協定の締結

令和3年3月、全国各地の指定管理者と大規模災害発生時に互いに協力する協定を締結しました。大規模災害時に、住民が避難している施設に全国の施設より応援の人員派遣、支援物資の提供、被災施設への募金等を定めています。災害発生時に被災者対応を迅速かつ的確にする体制を構築しています。

(IV-(7))

万が一に備えた保険への加入

・指定事業や自主事業の参加者やスタッフのケガや事故に対応するため、傷害保険に加入し万が一に備えております。事業団が管理する全施設の年間包括契約とし、毎年保険内容を精査し、仕様に基づいた競争入札を行うことで、保険料の上昇を抑えつつ、補償内容の充実を図っております。

(IV-(8))

事業団管理施設との協力・連携体制

・オンライン学習支援「おもしろ教室」を5館全職員が一丸となって作成し、3月末現在268教材公開するなど、5館が足並みをそろえて事業を展開しています。

・事業団他施設(岐阜市少年自然の家)とのコラボ動画の配信を実施しました。

近隣施設との協力・連携体制

・(拡大)エール岐阜V係との連携体制の強化を図りました。実際に、エール岐阜⇒中青⇒4館とつないで、青少年にとってサードプレイスとしての活用を進めています。

総合防除(IPM)による環境衛生対策

・(拡充)岐阜市の定める総合防除(IPM)の方針に則り、利用者や周辺の環境に配慮し、極力薬剤を使用しない病害虫の防除を以下のとおり実施しています。

①発生の予防 ②生息状況の確認 ③薬剤を使用しない防除 ④やむを得ず薬剤を使用する場合 ⑤記録、保存 ⑥業務委託

(V-(1))

地元の法人その他の団体の育成

・**《新規》**地元プロチームを応援するため、事業団ホームページにバナーリンクの掲載を行いました。多くの市民の目に留まる機会を増やすことで、興味を持ち、試合会場へ足を運ぶきっかけとなることを願っています。

本年度下半期、市内在住の中学生・高校生が対象となる講座で、**岐阜スーパース(岐阜県初のプロバスケットボールチーム)の試合運営ボランティア体験を2月20日(土)に実施しました。**中高生だけでなく、全5館から職員がボランティアスタッフとして参加しました。

・**《新規》**応援自販機(岐阜スーパース応援自動販売機)の導入

利用者サービスの向上を図るとともに、設置する自動販売機を岐阜スーパースの応援自動販売機にすることで地域貢献、地元プロチームの育成を図ります。

・**《新規》**ベルマーク運動で地域の小学校に協力しました。これまで不要になったトナーカートリッジやインクカートリッジは業者がリサイクル回収していましたが、地域の小学校を応援するため、寄付いたしました。

・**《新規》**大学生サークルの活動を支援するため、青少年会館の利用促進チラシを作成し、配布しました。

地域ネットワーク

・地域における中学校区で形成される児童生徒を育てる連絡協議会や、岐阜市子ども会育成連合会ブロックごとの会議、青少年育成市民会議ブロックごとの総会などに参加し、子ども・若者の見守り運動や地域ボランティア活動を推進しました。

子ども会サポートプラン

(充実)リーフレットを全単位子ども会やブロック子ども会に配布(848部)、地域の広報誌(3,800部)に「子ども会サポートプラン」に掲載することで、利用促進・情報発信を図っております。

ジュニアリーダー、シニアリーダークラブの育成

・5館において、ジュニアリーダーとして活動情報の掲示や施設内の飾り付け協力、事業への参加などの支援策を講じる予定です。

(V-(4))

ぎふまち育て隊(アダプト・プログラム)への参加

・**《新規》**5館では、4月より各会館において全職員参加のもと意図的・計画的に地域の美化活動を行っています。また、登録箇所だけでなく、地域の美化活動に協力することで地域の方とのコミュニケーションが増え、地域との連携も図れています。また、活動時間を午後3時頃からにすることで、小学校低学年の下校時刻と重なり、子ども達の見守り活動も同時に行っています。

長良川大学への協力

・長良川大学の認定証が発行される事業に、青少年会館の主催講座を登録し、市民の皆さまの生涯学習の推進を図っています。

青少年育成市民会議への協力

・5館では、青少年育成市民会議担当者が常駐しています。日頃より意思疎通が図れており、連携協力関係がすでに構築されており、今後一層深めていきます。

下半期には、青少年会館職員(教員OB)が、オンライン開催となった「第47回岐阜市「家庭の日推進大会」(主催:岐阜市青少年育成市民会議、岐阜市教育委員会)に、講師として招かれ、助言講評をしました。市内小中学生の意見やその行動について、会館の職員・教員OBの立場から考えを述べ、青少年の健全育成に寄与しました。

地元自治会活動への協力

・青少年会館は、市民の教養の向上に資することも設置目的としており、地元自治会との連携協力を図っています。

(V-(5))

子ども110番の家・子どもスマイルステーション施設による地元の人々との信頼関係構築

・**《継続》**子ども110番・子どもスマイルステーションの施設として、学校や子ども、地域の人々との関係づくりを進めています。実際に子ども達が会館を訪れた例を示します。地域の子供達にとって、心地よいサードプレイスの場所となるよう努めています。

学校との連携

・**《新規》**「サタデー・サンデースクール」について、岐阜市教頭会に出向き、時間をいただき広報しました。コロナ禍の中で困り感のある子どもが増えています。(上半期参加者45名、下半期参加者115名)単に場所を提供するのではなく、個に寄り添った支援をする本事業への理解と協力をいただきました。すると、「学校の先生からの紹介で来ました。」と話される親子が来館されました。学校との連携をますます深めていきたいと考えています。

災害応援協定の締結

・**《新規》**北は札幌市から、南は別府市まで、全国各地、当事業団を含む9社の指定管理者と大規模災害発生時の応援協定を締結しました。有事の際に全国からの応援により地域の被災者対応ができる体制を構築しました。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○評価委員会の意見</p> <p><u>働いている青年層が来られるような講座が実施できるよう内容や時間帯を工夫してほしい。</u></p> <p>青年講座・・・「スローリンパドレナージュ」(青山) R3.1.10 (日) 9:30～11:30 「紅茶の美味しい淹れ方とイギリス伝統ケーキ作り」(東青) R2.11.7 (土) 9:30～12:00 「男女で一緒に料理を作りながら楽しく交流しましょう」(ルーム) R2.11.21 (土) 10:00～13:00 「贅沢ローズのスキンケア」(北青) R2.10.4 (日) 14:00～15:30</p> <p>ご意見を踏まえ、次の視点からの青年講座を実施しました。</p> <p>①講座内容として、働いている青年層が興味関心を抱き易い「ヨガ、紅茶とケーキ、料理と交流、アロマ」という内容を設定しました。</p> <p>②4講座を岐阜市全域の4会館で実施することで勤務地や住所地に近い場所で参加しやすくしました。また、すべて土日開催として、働いている青年層が参加しやすい曜日や時間帯の設定をしました。</p>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央青少年会館を含む5館での連携事業の質を充実させ、岐阜市全域での取り組みを一層進めます。 ・現代のニーズを踏まえた「青年講座」とするため、内容を厳選し、青年事業の拡大を一層図ります。 ・中央青少年会館とともに、エールぎふとの連携を強化し、具体的な青少年のサードプレイスとしての居場所づくりを進めます。

所管課の意見

- 指定管理者や所管課の評価が、前回の評価委員会の評価から変化した項目
- 指定管理者と所管課で評価が異なる項目

II-(1) 指定管理者SS、所管課S（前回の評価委員会S）（●□）

指定管理者評価委員会で指摘のあった青年利用の促進に向けて、**新しい青年講座を企画したり、様々な媒体へ広報を熱心に実施していることは評価できるが、成果・効果が顕著とまではいえないため、この評価とする。**

III-(3) 指定管理者SS、所管課S（前回の評価委員会S）（●□）

職員の能力を活かし、オンライン学習支援「おもしろ教室」の**教材を事業団職員が作成していること、資格を持つ職員が修繕を行い削減した経費をコロナ対策や老朽化した施設の修繕に充てることで利用者サービスの向上に繋がっていることを評価した。**しかし、おもしろ教室は、**実際に活用した生徒数が不明であり、成果・効果が顕著とまではいえないため、この評価とする。**

IV-(1) 指定管理者S、所管課A（前回の評価委員会A）（●□）

自己資本比率は従来どおりであるため、この評価とする。また、教員OBの強みを活かした学習支援を行い人的能力を有していることについては、IV(3)により評価する。

IV-(4) 指定管理者SS、所管課S（前回の評価委員会S）（●□）

年次休暇取得率や女性の活躍推進に向けた職員が働きやすい環境が認められ、各種認定や表彰を受けたことは評価できるが、**実際に職場環境が良くなったのか具体が見えてこず、成果・効果が顕著とまではいえないため、この評価とする。**

IV-(6) 指定管理者SS、所管課S（前回の評価委員会S）（●□）

全国各地にある指定管理者と大規模災害発生時の応援協定を締結し、協力体制を構築したことは評価できるが、**他の項目を含め成果・効果が顕著とまではいえないため、この評価とする。**

IV-(8) 指定管理者S、所管課A（前回の評価委員会A）（●□）

おもしろ教室はIII(3)で評価する。その他は、**事業計画書の範囲内であるため、この評価とする。**

V-(1) 指定管理者S、所管課A（前回の評価委員会A）（●□）

利用者から自販機設置の要望を受け、岐阜スーブスの自動販売機を設置することで、**地元プロチームの育成に寄与していることは評価できるが、成果・効果が顕著とまではいえないため、この評価とする。**

V-(5) 指定管理者S、所管課A（前回の評価委員会A）（●□）

全国各地にある指定管理者と大規模災害発生時の応援協定を締結した新たな取組みはIV(6)により評価する。また**サタデー・サンデースクールについては全ての会館で取り組もうと努力する姿勢は評価するものの実施状況に差があるため、この評価とする。**

●指定管理者評価委員会の意見

○青少年ルームは西部福祉会館と同じ建物にあり、高齢者と青少年の交流の場にもなっているので、各事務はお互いに協力して運営を行ってほしい。

○「おもしろ教室」(学習プリント)について

・ダウンロード数を明記するとよい。

・ホームページ上、コンテンツ数が多すぎて見づらいため、構成を整理するとよい。

・印刷するのはハードルが高いため、直接タブレット上で学習が実施できるよう工夫するとよい。

○新型コロナウイルス感染症拡大防止対応も災害対策の一つであるため、事業団としてBCP計画を作っているなら、新型コロナウイルス対応マニュアルもその項目の一つとして入れるとよい。